

景気回復の兆し。

安倍政権誕生以来、景気回復は進んでいます。

しんどう義孝



アベノミクスの狙いは、「強い経済」と「優しい社会」の実現です。

そして、「経済再生」と「財政再建」の両立です。

「経済再生」には、消費税アップは足かせになります。

「財政再建」には消費税アップがどうしても必要です。

この相矛盾する2つを成し遂げるためのバランスと調整。

この成果が、少しずつですが出はじめています。

しかしこの数字はまだ納得できるものではありません。

大企業から出はじめた成果を、中小企業に。

大都市から出はじめた成果を、まんべんなく地方に。

国民の一人ひとりが納得できる本物の景気回復へ。

地方が元気になり、「地方創生」が実感できる社会へ。

最終的には、子どもを安心して産める社会をつくることです。

課題は山積していますが、明るい兆しは見えています。

いちはやく経済の好循環を軌道に乗せるための決意と覚悟。

それが政権与党・自民党の仕事です。

景気回復のシナリオと今の成果

企業の収益の増加

▶ 大企業から上昇

雇用を拡大する

▶ 100万人増加

賃金の上昇

▶ 2%上昇へ

消費の拡大

▶ 今度の課題

アベノミクスの風を全国中に!

地方創生、地域の元気づくり

人口減少を食い止める

安倍政権誕生以来の景気回復実績

■ 株価は倍に!

8千円 ▶ 1万7千円

■ 円安が進む!

79円 ▶ 118円

■ 有効求人倍率

0.8 ▶ 1.1 (22年ぶり!)

2012.12~2014.9

■ 雇用

100万人増加!

2012.12~2014.9

■ 賃金上昇

2%上昇 (15年間で最高!)

■ 年金積立金

25兆円の運用収入!

(運用収入が上がれば年金が上がる)

■ 外国人観光客

1000万人超え!

(アジアのお客様から欧米のお客様へ)

■ 旅行収支が

44年ぶりの黒字!

(大阪万博以来)

■ 海外インフラ(企業受注)

3兆円が1年間で9兆円に!

■ 消費税は

18ヶ月の延期

延期によって1.5兆円程度の税収減少が予想されるが、子ども・子育て支援制度は来年4月から予定通り実施。学童保育も含めた待機児童のゼロを実現していく。(2年間で20万人、5年間で40万人分の保育の受皿整備)

日本の元気。

景気回復への道

しんどう義孝

九月の安倍内閣改造まで、二年八ヶ月にわたり総務大臣を務めさせていただきました。在任中に賜ったご声援に心から感謝申し上げます。

現在は、地方創生に関わ

●「日本を取り戻す」。

私たちが目指すのは経済成長と財政再建の両立です。強い経済と優しい社会を実現させることです。

●「アベノミクス」は、雇

用の改善や賃金の上昇な

は、あと少しだけ時間がかかります。

●「地方創生」のこの大き

な流れを止めることなく、地方の個性や特性を活かし、地方がしっかりと自立しながら、景気を強力に回復



る衆議院の特別委員会と党筆頭理事や、自民党総合実行本部・筆頭本部長

代理を拝命し、国会側にお

ける地方創生の推進役と

して、大臣在任中にもまし

て多忙を極めております。

ど、一定の成果を上げつつありますが、未だ歩みははじめたばかりです。

●「景気回復」は、大企業

から始まりましたが、それが中小企業に波及し、全国各地の人々が実感するに

させる。この芽が次々と出はじめてまいりました。

●「イノベーション」とは、

Information（情報）、Communication（伝達手段）、Technology（技術）を駆使し、この頭文字「ICT」が時代

の大きな可能性です。このキーワードが経済を大きく動かします。

●「国際展開」。

市場を世界中に求めて日本経済を拡大させる。ここにもビッグチャンスがあります。

私は総務大臣として、デジタル日本方式を6か国にセールスし、採用にこぎつけました。情報、医療、教育、防災、資源開発……。これから日本の優れた技術を諸外国に売り込む。これが日本の経済戦略です。

●「日本の元気を創る」。

国民の皆さまに明日の希望を届けることが、私たち政治の仕事です。「景気回復」の道しるべを具体的に示しながら、さらに実感できる成果を出しながら、これからの「景気回復の道」をまい進する覚悟です。皆さまのお力をぜひとも貸していただきたいと思ひます。

新藤義孝